



千里小児童がサラブレッドと親しむ

JRA日本中央競馬会が2014年から全国の小学校で実施してきた実馬を使った出張授業「馬はともだち サラブレッドと親しもう2023」は9月14日、千里小学校で、創立150周年記念事業の一つとして行われました。

児童は体育館で馬の生態や、馬と人とのつながりについて学んだ後、校庭でサラブレッド2頭とポニー1頭、ミニポニー1頭と触れ合いました。目の前で見えるサラブレッドの走りには迫力があり、児童らは驚いていました。



1 サラブレッドの迫力ある走り 2 児童たちは順番にミニポニーに触れて、笑顔を見せていました 3 サラブレッドに恐る恐る触れる児童。馬のくしゃみに驚く場面もありました

翁島小児童がアサザの種取り

翁島小学校6年生の児童11人は9月26日、猪苗代湖北岸で湖水を浄化する働きがある水生植物のアサザの種取りを行いました。

猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢代表が協力し、アサザの種の取り方を児童に説明。取った種は学校でまいて、苗に育てます。翌年度に6年生となる児童たちが、その苗を猪苗代湖に移植し、水質の改善につなげます。



胴長を着てアサザの種を取る翁島小の児童

全会津中学校体育大会駅伝競走大会

全会津中学校体育大会駅伝競走大会は9月7日、下郷町の大川ふるさと公園内特設駅伝コースで開かれ、猪苗代中学校のチームが参加しました。男子が昨年に引き続き2位、女子は見事優勝。男女とも福島市で開かれる県大会への出場権を得ました。

男子5区古川咲音さん(2年生)、女子2区古川未咲さん(1年生)、同4区野口絢香さん(2年生)、同5区岩橋菜乃さん(3年生)が区間賞を獲得しました。



猪苗代中学校駅伝部の皆さん

三城潟サロン



1投ごとに拍手が送られていました



ジャックボールに向かってボールを投げる楠さん

楠美枝子さんが世話人を務める三城潟サロンは、月1回、水曜日に翁島コミュニティセンターで開催しています。

設立してから間もなく6年が経つ三城潟サロンでは、毎回10人くらいが参加し、スカットボール、ボッチャ、囲碁ゲートボールなどのゲームやスポーツをして楽しんでいます。小学校が長期休みの時には、児童クラブの子どもたちと一緒にゲームもします。

9月27日のサロンでは、どれだけ多くのボールを的(ジャックボール)に近づけられるかを競うボッチャをやりました。2チームに分かれて、1人1回ずつボールをジャックボールめがけて投げます。1投ごとに「あー」や「おー」など歓声が上がリ、参加者の顔には笑みがこぼれていました。

※「サロン」ってなに？
お茶のみ、茶話会です。
自由に、無理なく、気軽に、皆さんで居心地のいいサロンを始めてみませんか。

地域おこし協力隊通信



私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

とくら ちあき
戸倉 千秋さん

主な活動内容：農産物の6次産業化とブランド化

はじめまして、9月から地域おこし協力隊になりました茨城県出身の戸倉千秋です。

大学生の冬に磐梯山エリアでアルバイトをしていました。猪苗代町に買い出しに来ることも多くあり、豊かな自然と街中の利便性の良さに惹かれ、いつか住みたいと思いました。

大学卒業後は、都内の保育園で給食の先生として働いていましたが、自分の好きな場所で働きたいと思い、猪苗代町の地域おこし協力隊に応募しました。

私の任務は「農産物の6次産業化・ブランド化等支援に関する活動」です。イベントやマーケットに参加し、猪苗代町の農産物の魅力を町内外に広く知ってもらえるように情報発信に取り組み、「猪苗代町といったらこれ！」というものを作り、選んでもらえるようにしたいと考えています。

地域おこし協力隊の一員として、猪苗代町の農産物の魅力を最大限に引き出せるように努めますので、どうぞよろしく願います。